



# MotoPicnic

## MINIBIKE RACE

Presented by LINKS CORPORATION

有限会社 リンクスコーポレーション

http://www.piston-kun.com

175-0091 東京都板橋区三園2-22-22

TEL 03-5383-0736

●YEARS BOOK 2014(エントリーマニュアル&競技規則書)、参加申込書はダウンロードしてご利用ください。

### ●2014 レースカレンダー

(2014.2.23 公示)

Moto Picnic Series 2014 シリーズ戦		【筑波コース1000】
開催日	申込期間(消印厳守)	
第1戦	4月6日(日)	3/17(月)~ 3/26(水)
第2戦	5月25日(日)	5/ 5(月)~ 5/14(水)
第3戦	7月20日(日)	6/30(月)~ 7/ 9(水)
第4戦	9月28日(日)	9/ 8(月)~ 9/17(水)
第5戦	11月16日(日)	10/27(月)~11/ 5(水)

大変お待たせいたしました。  
2014年モトピクニックレース概要の発表です。  
今年も頑張って運営しますので、



●本年も「レースオーナー制度」を継続します。ご指定のレースにご希望のレース名をつけることが出来ます。詳細は別途案内書にて。

### 1.開催クラス

#### ◆ 90分耐久

・ライダー1人~3人

クラス名	ランキング対象	最低重量	参加対象者	参加対象車両 (他レース該当クラス名)
SP(SP12・SP50)・ST100・MP100	◎	◎ (ST100以外)	特に無し(どなたでも) ※カテゴリー別の表彰はしません	SP12、SP50 ST100、MP100
MP-OPEN (モトピクオープン)	◎		特に無し(どなたでも)	4サイクル125cc、2サイクル80cc※ TC-mini、DE耐等
JP43(ジョイピクよんさん) ※クラス名変更:フレッシュ43			初心者、筑波コース1000ドライ時ラップタイムが43秒までの(42秒9に届かない)方	シリーズ戦 全クラスの車両

#### ◆ スプリント

・予選タイムアタック 8分以上、決勝12周

クラス名	ランキング対象	最低重量	参加対象者	参加対象車両 (他レース該当クラス名)
JP43(ジョイピクよんさん) ※クラス名変更:フレッシュ43			初心者。筑波コース1000ドライ時ラップタイムが43秒までの(42秒9に届かない)方	全クラスの車両
JP41(ジョイピクよんいち)			J P43とのWエントリー不可。どなたでもどのクラスの車両でも参加可能のお楽しみクラス。	全クラスの車両
ノーマル50	◎	◎	特に無し(どなたでも)	2サイクル 12、17インチ50ccおよび 4サイクル、純正マフラー車
SP12F・SP50F (フレッシュマン)		◎	初級者。参加台数により、A、B 決勝を行う。 SP12、SP50混走、別表彰はしない	2サイクル50cc 12、17インチマフラー改造車
SP12B・SP50B (ビギナー)		◎	中級者。 SP12、SP50混走、別表彰はしない	2サイクル50cc 12、17インチマフラー改造車
SP12EXP・SP50EXP (エキスパート)	◎	◎	2013年シリーズEXPクラス参加者及び主催者が認めた者。SP12、SP50混走、別表彰はしない	2サイクル50cc 12、17インチマフラー改造車
ST100	◎		中上級者。2013年ランキングポイント保持者(他クラス含む)及び主催者が認めた者。	APE100、XR100Motard、KSR110、 GROM
ST100F(フレッシュマン)			初級者、過去ミッション車両クラス ランキングポイント獲得経験者は参加できません。(HRCトロフィー-特例有)	APE100、XR100Motard、KSR110、 GROM
MP100(モトピク100)	◎	◎	中上級者。2013年ランキングポイント保持者(他クラス含む)及び主催者が認めた者。	4サイクル100cc、GROM 12、17インチマフラー改造車
MP100F(フレッシュマン)		◎	初級者、過去ミッション車両クラス ランキングポイント獲得経験者は参加できません。(HRCトロフィー-特例有)	4サイクル100cc、GROM 12、17インチマフラー改造車
NSF100 HRCトロフィー	◎ (第5戦開催無)		特に無し(どなたでも)	NSF100
【第5戦エキシビション】 スクーター FP・FN4			特に無し(どなたでも) 表彰はありません	スクーター改造車。モトチャンピオン杯FP、 FN4規定に準ずる。

## 2.変更事項等、概要説明

全 エントラント 及び関係者	消費税	消費税税率変更に伴い、参加料が変更になりました。大変申し訳ありません。
	エアバッグスーツ	エアバッグベスト並びにエアバッグ機能付きレーシングスーツを使用することが認められる。
	車体番号の申告	参加申込書(ネットエントリーの方はネットエントリー登録書)に参加車両の車体番号を必ず記入してください。競技終了後、申請している車体番号と異なる場合、失格となります。打刻なしの場合、「打刻なし」と書き、購入先名を明記して下さい。
	エントリー時のチーム名	チーム名は15文字以内でお願いします。15文字を超えますと自動計測のデータに入りきりません。15文字を超えた文字はカットされますのでスポンサー関係の記載のある方はお気をつけください。
	ピットロード速度制限	ピットロードのスピード制限は40km/h以内とする。この制限速度に違反した場合、当該ライダーにストップアンドゴー、もしくは30秒加算のペナルティを課す。
	競技後車検	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該車両関係者の立ち会いなく、競技役員のみで再車検を行なうことができる。その際、主催者が許可した以外の者は当該者を含め、車検場内に立ち入ることは出来ない。</li> <li>・主催者及び主催者の指定する担当員以外の者が、車両保管および車検中の他選手の車両を検査することは許されない。</li> <li>・車両保管、再車検を放棄した場合は次戦出場停止とする。</li> <li>・車両規定違反者は以下のペナルティを課す。</li> </ul> <p>a) 警告 b) 順位の加算、失格など、成績に対する罰則 c) 次戦出場停止を伴う失格(開催年度を越えても適用される)</p> <p>【2014年追加】車両規則違反は基本的に失格。但し、走行中の不可抗力に起因するものなどについて裁定の幅を設けた。</p>
	車載カメラ	車載カメラを搭載する場合は必ず主催者に申請し、カメラ装着状態で車検を受けてください。また、車載カメラ及び施設内で第三者が撮影したソフトは私的鑑賞目的に限られ、競技の抗議資料としての利用は認めません。尚、営利目的での撮影は禁止とします。
	駐車場の使用	タイヤによるスペース確保は認めません。必ず持ち主個人が特定出来る物品で確保すること。必要以上のスペース確保により無駄な空き枠が発生した場合、その当該ライダーを特定し指導します。
パドック内の物品販売	許可なくパドック内での物品販売を禁止します。無断販売を発見した場合、規定の出店料金をお支払いいただきます。 (解説)他人の店舗内で勝手に物品販売をしますか?無断販売はこれと同じ行為です。主催者は高額なコース料金を支払って、駐車場を含めたサーキット施設を1日借りています。	
90分耐久	部品取り車両の扱い	耐久競技中、他クラス参加車両をピット内に入れられないこと。スペア部品取り用車両はゼッケンを貼っていない状態であれば認める。
	2ヒート目のグリッド	第2ヒートのグリッドは第1ヒートが規定時間1/2未満の場合はスタート時の抽選グリッドとし、2/1以上の場合は第1ヒートの成績順(事故等が発生する直前の周回のもの)とする。スタート直後(目安として3周以内)にレース中断となった場合は、抽選グリッドから、レースをやり直す。(競技時間の短縮あり)
スプリント	ダブルエントリー	下記クラス間のダブルエントリー(ライダー、車両とも)はできません <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J P 43と J P 41</li> <li>・ ST100とST100フレッシュマン</li> <li>・ MP100とMP100フレッシュマン</li> <li>・ SPフレッシュマン・SPビギナー・SP-EXPの3クラス間</li> </ul>
	クラス名変更	フレッシュ43 → 新クラス名「J P 4 3」(ジョイピクよんさん・略称:じえいぴーよんさん) クラス内容は同じです
	【新設クラス】 J P 4 1 (ジョイピクよんいち ・略称:じえいぴーよんいち)	どなたでも、どのクラスのマシンでも参加可能です。(スクーターを除く) J P (フレッシュ43) からのステップアップとして、マフラー交換なしに参加できる経験値アップのためのWエントリーとして、速いライダーが低ポテンシャル車両での限界に挑戦、タイム差がある身内レース開催など、様々な目的で楽しんでいただくコンセプトです。J P 43とのダブルエントリーは出来ません。 ・予選及び決勝中、40秒999を上回るラップタイムを記録した方はレースの続行は可能ですが、賞典外となります。
	MP100/ST100 フレッシュマンクラス 参加条件特例	M P 100フレッシュマンクラス、ST100フレッシュマンクラスは他クラスのランキングポイント保持者(過去歴含む)は参加できません。(初級者対象クラスのため)但し、以下の方は参加を認めます。NSF100HRCトコフィーポイント保持者で赤ゼッケンでない方(過去歴含む)、過去のスクータークラスポイント保持者。
	FP・FN4	【趣旨】エキシビションとしてスクータークラスを第5戦時開催します。車両規定はモトチャンプ杯FP・FN4規定に準じます。昨年、全入賞者が無断で表彰式欠席となり、本年表彰は行いません。
	スペアマシン登録	スペアマシンの登録については、検討の結果、本年は見送りました。引き続き、検討致します。

### 3.主な車両規定変更点、注意点 (詳細は必ず規則書参照のこと)

<p><b>ゼッケン</b></p>	<p><b>ゼッケンの重要性</b></p> <p>ゼッケンの不備は車検落ちとなります。ゼッケンは計測、救急、進行にとって最も重要な情報です。</p>	<p>ゼッケン本来の取り付け意味を考えてください。読みづらいもの、容易に脱落しそうなもの、指定ゼッケンと異なる紛らわしい数字ステッカーが貼ってあるものはNGです。今一度、ゼッケンの重要性を各々が意識して頂き、サイズ、色分けを守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モーターサイクルのいかなる部分によっても、またはライダーが自分のシートに座った身体によっても隠れてはいけません。</li> <li>・文字の太さ20mm以上</li> <li>・影付文字は禁止</li> <li>・数字が重なってはならない</li> <li>・数字間スペースは10mm以上</li> </ul>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ゼッケン (ベース含む) の色は前後とも同じにしてください。 アンダーカウルに貼る場合も同じにしてください。</p>  <p>シートカウル形状的にゼッケン文字が横から読めない場合はゼッケンプレートを使用してください。</p> <p>アンダーカウルのゼッケンはサブ的な物です。なおアンダーカウルにゼッケンを貼る場合はゼッケンベース (20cm×20cm) でゼッケン (縦12cm以上、太さ2cm以上) をつけて他の文字と混ざらないようにして下さい。またゼッケンが混同するような数字は近くに張らないでください。</p> </div>
<p><b>車両規定変更</b></p>	<p>全クラス</p> <p>ノーマル50</p> <p>ST100</p> <p>MP100(モトピク100)</p> <p>NSF100 HRCトロフィー</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改造が許可されていない部品の塗装、剥離を禁止する。</li> <li>・フレーム、スイングアームの塗装を許可する。但し、フレーム改造が許可されていないクラスのフレーム補強は認めておらず、塗装により隠べいしよとすることがあってはならないため積極的許可ではない。</li> <li>・他の車両との接触等の場合にブレーキレバーが作動しないようにブレーキレバープロテクションを装備することを推奨する。ただし、スロットルグリップの作動に支障がないように注意すること。</li> <li>・ホイールエアバルブ及びバルブキャップの変更可。ホイールバランス目的のウェイト貼り付けは可。</li> <li>・カウルステー取り付け部の改造、変更を認める。但し、フレーム改造不可のクラスはフレーム部のカウルステー取付部の改造変更は不可。</li> <li>・すべての4サイクル車両は、転倒時に地面に接触する恐れのあるオイルを保持するすべてのエンジンケース・カバーは樹脂製 (FRPまたはカーボン、ケブラー、プラスチック、ジュラコン等) の2次カバーによって保護されていることが望ましい。2次カバーもしくはプロテクティブコーン (エンジンライダー) などの保護装置の装着を強く推奨する。</li> <li>・ホンダGROMの参加を認める。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガソリンタンクダミーエア抜き部のゴムの取り外しを認める。</li> <li>・タンクカバーの装着を認める。ただし、<b>ボルトで固定</b>し、脱着が可能であること。</li> <li>・国内販売 (終了) のKSR110とKSR110 B R I G H車の部品の互換性を認める。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・KSR110 B R I G H車の参加を認める。</li> <li>・ホンダGROMの参加を認めるが、シーズン中であっても性能調整規定が追加される可能性がある。</li> <li>・部品数量の変更は禁止する。ただし、許可した部品を除く。</li> <li>・ステアリングステムベアリングの変更を認める。</li> <li>・フロントフォークダストシールの変更、取り外しを認める。</li> <li>・ボルト、ナット類は、同じ材質の場合のみ変更を認める。</li> </ul> <p>(予告)ホイールベアリングダストシールの取り外しについては、2015年より許可する予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベースとなるクラスをST100から「SP12/SP50クラス」に変更した。</li> <li>・KSR110 B R I G H車の部品使用を認める。</li> <li>・Lケースカバーの改造、変更は可。カラー、ワッシャーを使用し5mm厚を限度とし、熱対策することは可。Lケースガスケットの取り外しも可。但し、スプロケット部分の切り取りは不可</li> <li>・公道市販車クランクケース使用の際、ニュートラルスイッチを取り外した場合、開口部に必ずメクラ蓋をすること。また、ニュートラルスイッチスペーサーのみを取り外す場合は、ニュートラルスイッチの抜け防止の処置を施すこと。ただし、<b>ニュートラルスイッチは取り外さないことが望ましい。</b></li> </ul> <p>【趣旨】「NSF100 HRCトロフィー」を引き続き開催します。シリーズチャンピオンは11月開催予定の「NSF100 HRCトロフィー グランドチャンピオンシップ2014」(全国大会)に参加できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.車両はHRC NSF100とします。</li> <li>2.本クラスは第1戦から第4戦の合計4回開催します。シリーズ第5戦の開催はありません。</li> </ol> <p><b>(確認)オイルキャッチタンクから引き出したホースの出口をキャブレターBOXに引き込んでいない場合失格</b></p>